

13070 小学校体育科教材研究 a Research in Elementary School Physical Education Teaching Materials			2 年次～ 後期 2 単位
担当者	大山 康彦	履修可能学科	Pe
		関 連 資 格	教職必(P e)
サブタイトル	モデル指導案による実践的授業		
授業内容 ・ ねらい	前期「小学校体育科研究」の授業では、主に中学年までの「基本の運動」を実技の対象として扱ってきましたが、本授業では高学年の運動領域を中心課題として取り組んでいきます。 指導要領に示された各運動領域における模範的な指導案を参考にしながら、それに基づいた授業実践を各グループ別に行う中で、体育の授業づくりの考え方について理解を深める機会にしたいと考えます。 なお、「体育実技：水泳」については、本授業の一部としていますので、必ず履修登録をしておいてください。		
授業計画	1. 体育の学習形態と指導 2. 体育の学習過程 3. 体育の指導計画と指導案 4. (実技)体づくり運動 (1) 5. (実技)体づくり運動 (2) 6. (実技)器械運動 (1) 7. (実技)器械運動 (2) 8. (実技)器械運動 (3) 9. (実技)陸上運動 (1) 10. (実技)陸上運動 (2) 11. (実技)陸上運動 (3) 12. (実技)ボール運動 (1) 13. (実技)ボール運動 (2) 14. 課題実技について ※水泳の評価は2月に実施する。 15. 教材研究のまとめ(総括)		
教科書 参考書	教) 文部科学省『小学校学習指導要領解説 体育編』(東山書房)		
評価方法	1. 出席点(出欠と遅刻状況) 2. 受講態度(実技時の服装も含む) 3. 学習カードの提出 4. 課題実技評価 5. 定期試験の総合評価とする。		
事前準備学習 履修条件等	・ 前期「教科研究」未履修者・失格・欠試者は受講できません。 ・ 実技中心の授業ですので、ケガの防止も含め普段の健康管理に十分留意してください。・ 体育実技「水泳」履修も必要です。		